

第59回院内コンサート

summer2014

2014.8.16 Sat 14:00

勤医協 小牧病院 主催

プログラム

- 1 開会の挨拶 院長 宮崎有広
- 2 リコーダー合奏 どれみふぁ・どん
「イントラーダ」Ⅲ/X V/X VII /Johann Groh
「シチリアーナ」 /レスピーギ
- 3 リコーダー二重奏 千葉理恵子/櫻田陽菜/富田昌美(カホン)
「花祭り」 /サルディバル
「コンドルはとんでゆく」 /ロブレス/ミルヒバーク
- 4 ヴァイオリン合奏 アンサンブル Moderato
「チャルダッシュ」 /モンティ
「Let It Go」(アナと雪の女王) /ロバート・ロペス
「星に願いを」 /ハーライン
「シンコペーティッドクロック」 /アンダーソン
「ワルツィングキャット」 /アンダーソン
「犬のおまわりさん」 /大中恩
「花は咲く」 /菅野よう子
「情熱大陸」 /葉加瀬太郎
- 5 閉会の挨拶 名誉院長 高畑直司

出演者紹介

野村聡(VI)

北海道出身。北海道大学工学部卒業。

北大交響楽団のコンサートマスターを務め、卒業後は札幌交響楽団に賛助出演するなど、室内楽からオーケストラまで年間80ステージを越える演奏活動を行う。

これまでメンデルスゾーン、サン・サーンス、パッハ、ヴィヴァルディ、などのヴァイオリン協奏曲をソリストとしてオーケストラと共演。

千歳フィルハーモニーオーケストラをはじめ、道内5つのオーケストラのコンサートマスターとして活動するほか、加藤登紀子、桜庭和などのアーティストとの共演を行う。

最近では演奏活動のほか、様々なジャンルの楽曲のアレンジャーとしての活動を精力的に行ない、後進の指導にもあたっている。

ヴァイオリンのあらゆる可能性に挑戦する、物まね(音まね)ヴァイオリニストとして、テレビでは、NHKをはじめとしてSTV(1×8でいこうよ)、日本テレビ(ズームイン朝、ズームインスーパー)などに出演。

2005年には日本テレビ「日本全国もしかして偉い人グランプリ」(全国放送)に出演し、グランプリ受賞。ラジオではHBCラジオ、FMアップル、FMノースウェーブに出演。

物まね(音まね)レパートリーは動物の鳴き声から乗り物、人の声、日常耳にする街の音など様々。とかく固いイメージの強いクラシック音楽の常識を覆しつつ、ヴァイオリンの魅力を披露する。

ヴァイオリンを磯英男、井上 需、各氏に師事。

現在、千歳音楽協会会長。エルム楽器弦楽器アドバイザー。エルム楽器講師。

野村三奈子(Pf)

神奈川県出身。東京音楽大学卒業。

現在、千歳フィルハーモニーオーケストラおよび江別弦楽アンサンブルメンバー。

モデラート弦楽合奏団ではヴィオラ、ピアノを担当するほか、曲のアレンジも行う。

モデラート音楽教室にてピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラを指導。

野村早紀(VI)

北海道大学文学部2年。北大交響楽団のヴァイオリン・パートリーダー。ヴァイオリンを土方恭之氏に師事。

野村咲絵(VI)

北星学園女子高等学校音楽科2年。ヴァイオリンを土方恭之氏に師事。

櫻田陽菜(Rc)

和光中学3年。

どれみふぁ・どん

1993年、苫小牧病院の職員10数名で発足。以来、千葉理恵子先生の指導で週1回の練習を継続。毎回、院内コンサートを主管している。

伊藤千鶴子 榎戸陽子 越智比呂子 鎌田浩子 坂とみ 高橋徹 高畑直司 富田昌美
星雅博 松田武夫 宮崎有広

千葉理恵子(指導)

楽器紹介

《カホン》

南米ペルー発祥の打楽器の一種。カホン(Cajon)はスペイン語で『箱』を意味し、フラメンコの重要な伴奏楽器として用いられている。

近年では、軽くてどこにでも持ち運びが出来ることもあり、ストリートミュージックに重宝されている。

演奏は、楽器自体にまたがって行い、打面は通常一つだけで、反対面には穴があげられている。打面の裏に弦や鈴などを仕込むことで、特徴的な音を奏でることが出来る。また、打面の叩く位置、叩き方で音色も変化する。

「第60回記念院内コンサート」のお知らせ

2014年**12月20**日(土)

午後2時開演予定
